

市内小・中学校の児童・生徒の保護者の皆様  
市内小学校の来入学児童の保護者の皆様

小・中学校の適正規模および適正配置に関するアンケート調査  
ご協力のお願い

平成26年3月3日

中野市立小学校および中学校適正規模等審議会  
会長 小島 哲也

拝啓

軽暖の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本審議会は少子化による児童・生徒数の減少傾向が進む中野市の現状に鑑み、今後の中野市における学校教育のあり方、小・中学校の適正規模、適正配置等について検討することを目的に、平成24年9月に中野市教育委員会の諮問機関として設置されました。諮問では、以下の事項について審議し、その結果を今年9月までに中野市教育委員会へ答申するよう求められています。

○少子化を迎えた中野市の望ましい教育環境はどうあるべきか

○小・中学校の適性規模に関する事項（学年あたりの学級数、学級あたりの児童・生徒数、など）

○小・中学校の適正配置に関する事項（学校数、通学区、通学方法など）

今回、市内小・中学校の児童・生徒（来入児童を含む）の保護者の皆様を対象に、上記の審議事項に関する内容について広くご意見を伺うため、下記の通り、アンケート調査を実施することになりました。皆様から頂戴したご意見は、今後の審議会の議論と検討に十分活用し、答申の取りまとめに反映させる予定です。ご多忙の中恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をよろしくお願い申し上げます。 敬具

記

小・中学校の適正規模および適正配置に関する  
アンケート調査（概要）

1. 調査の目的

中野市内の小・中学校の適正規模、適正配置に関わる問題について、児童・生徒の保護者の考え方や意見を把握し、その分析結果を今後の審議会における検討作業、および答申の取りまとめに反映させる。

2. 調査の内容

以下の3項目に関する質問紙調査。選択肢と自由記述による回答。無記名。

①望ましい学校・学級の規模について [計6問]

②望ましい学校配置について [計4問]

③地域と学校との繋がりについて [計3問]

3. 調査の方法

1) 調査対象 中野市内の小学校児童（2,564名）、中学校生徒（1,414名）および来入学児童（392名）の保護者 計4,370名

2) 調査期間 平成26年3月3日（月）から3月10日（月）までの期間

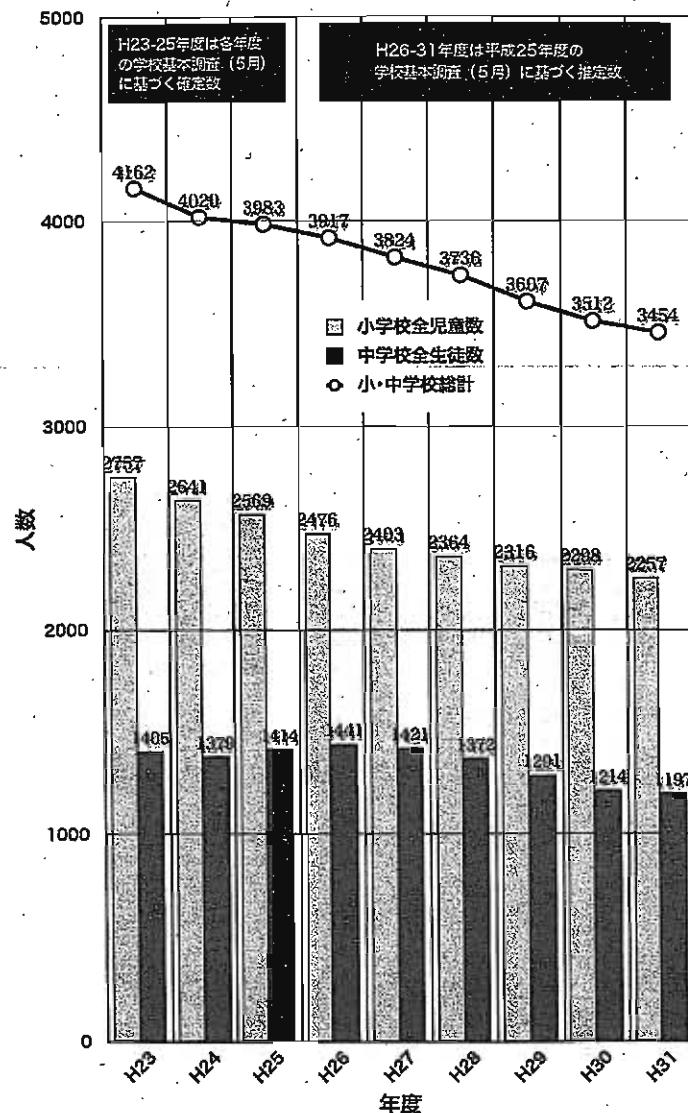
3) 回収方法 各学校（学級担任）、各園から児童・生徒の保護者へ調査用紙を配布、後日回収。  
注) 兄弟姉妹がいる場合は、学年が上のお子さんのアンケートにお答えください。

<註1> 本アンケート調査に関するお問い合わせは下記事務局まで。

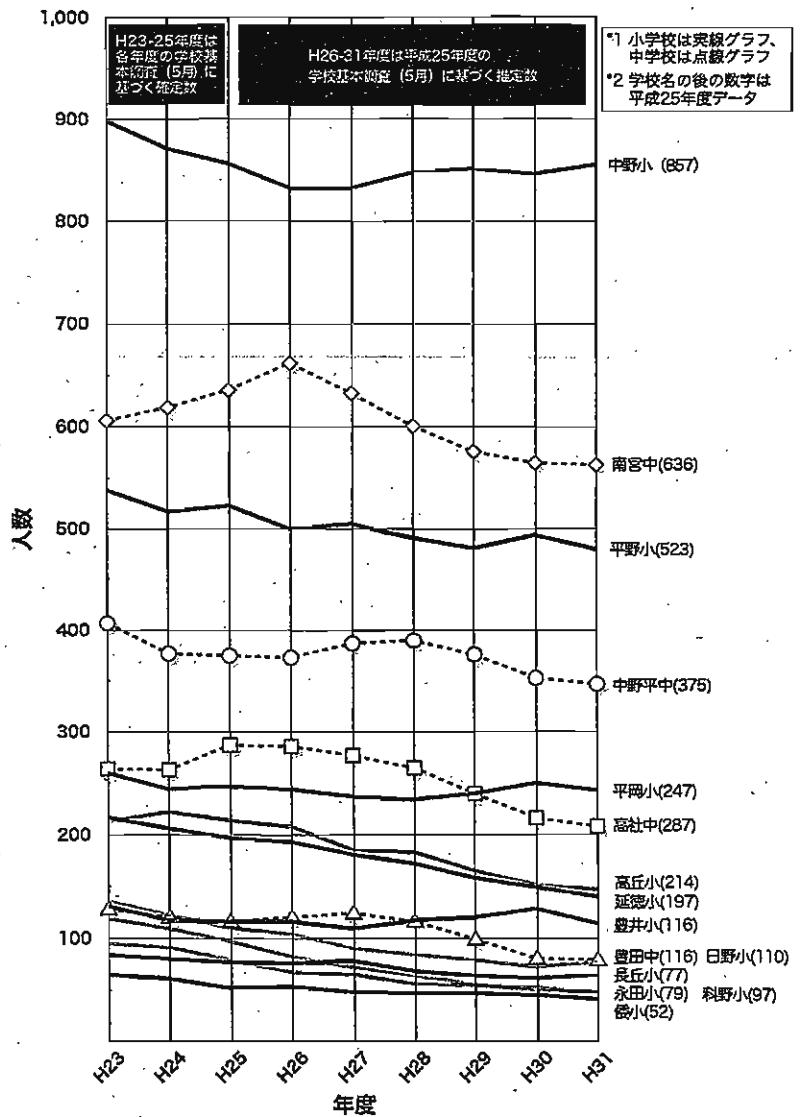
〒389-2192 長野県中野市大字豊津 2508番地

中野市教育委員会事務局学校教育課（総務係） 電話：0269-38-3112（代表） FAX：0269-38-3117

<註2> 本審議会では、市民の皆様に審議の内容を知っていただくため毎回の議事録（第12回まで）と中間報告（第1～7回審議会の概要）を中野市のホームページ（<http://www.city.nakano.nagano.jp>）上へ公開していますのでご覧下さい。



【資料1】 中野市の小・中学校の児童・生徒数の推移



【資料2】 中野市の小・中学校の児童・生徒数（学校別）の推移

# 小・中学校の適正規模および適正配置に関するアンケート調査

## (来入学児童保護者用)

平成 26 年 3 月 3 日

中野市立小学校および中学校適正規模等審議会

### ■ はじめに

私たちの中野市では、少子化や過疎化の進行により市内の小中学校の児童数、生徒数が以前に比べて大きく減少しています。国が定める小中学校の標準規模は、小学校については 1 学校あたり 12~18 学級、中学校が 6~9 学級とされ、小中学校ともに 1 学級あたりの人数は 40 人まで（2 学年の合計が 16 人を下回れば複式学級を編成）、とされています。この基準によれば、中野市では中野小と平野小を除く 9 校（小学校）はすべて小規模校ということになります。【資料 1、資料 2 を参照】

現在、学校教育の現場は多くの困難な課題を抱えています。これらの課題への早急な対応が求められる中、国は「教育の質の向上」につながる重要施策の一つに「少人数学級の推進」を位置づけ、学級規模と教職員配置の適正化に向けた具体的な検討を開始しました。一方、多くの自治体では国に先行して、地域の実状に合った独自の基準による取り組みを行ってきました。たとえば長野県では、平成 21 年度から小学校の少人数学級化（1 学級あたり 35 人まで）を段階的に推し進め、平成 25 年度には小 1 から中 3 までの全学年で「30 人規模学級」が実現されています。

子どもたちの人数が減少していく中、これまで一つの地域ごとに一校ずつ設置されてきた小学校を今後どのようにしていくべきいいのでしょうか。小学校や中学校の規模や配置の見直しをどのように行えばいいのでしょうか。このアンケート調査では、中野市が直面するこれらの問題について、小中学校の保護者の皆様の率直なご意見、お考えを伺いたいと思います。ご協力をよろしくお願いします。

### ■■ 質問項目と回答方法について

このアンケートには、①望ましい学校規模・学級規模について；②望ましい学校配置について；③地域と学校との繋がりについて の 3 項目に関する質問（問 1a から問 7b までの計 13 問）があります。すべての質問について、選択肢の中から選んだ答に○印をつけて（数字を○で囲む）お答えください。

アンケートで得られた内容・情報については取り扱いに注意し、本調査の目的以外に使用することはありません。

#### <回答者とお子様のプロフィール>

次ページからの質問に回答していただく前に、以下の項目について必ずご記入下さい

1. 回答者の続柄 ①父 ②母 ③その他 ☐ ( )
2. 回答者の年齢 ①20 代 ②30 代 ③40 代 ④50 代 ⑤60 代以上
3. 回答者のお住まいの地域を教えて下さい ☐ ( ) 地区)
4. お子様の学校・学年 中野市の小中学校に通っているお子様（兄弟姉妹）全員について、  
学校名と学年を下表に記入して下さい。

	学校名	学年		学校名	学年
1	( ) 小・中学校	( ) 年	4	( ) 小・中学校	( ) 年
2	( ) 小・中学校	( ) 年	5	( ) 小・中学校	( ) 年
3	( ) 小・中学校	( ) 年	6	( ) 小・中学校	( ) 年

## ① 望ましい学校規模・学級規模について

問1は小・中学校の保護者向けの質問です。問2aからお答えください。

【問1a】これまでのお子様の学校生活で、学級の人数が多すぎると感じたことはありますか？また、それはどのような時ですか。

- ① ある  どんな時？ ( \_\_\_\_\_ )
- ② 特にない

【問1b】これまでのお子様の学校生活で、学級の人数が少なすぎると感じたことはありますか？また、それはどのような時ですか。

- ① ある  どんな時？ ( \_\_\_\_\_ )
- ② 特にない

【問2a】小学校の1学級の人数について考えるとき、どのような点を重視したらいいと思いませんか。あなたの考えに最も当てはまるものを下から2つ選び、○をつけてください。

- ① 児童・生徒の一人ひとりに目が届き、手厚い教育が受けられること。
- ② 学校行事や団体活動において、みんなに活躍の場があること。
- ③ クラス内の絆が強まること。
- ④ 学校の施設・設備を、余裕をもって利用することができること。
- ⑤ 多様な考え方方に触れ、社会性や協調性を身につけることができること。
- ⑥ クラス内にいろいろな人間関係があること。
- ⑦ 競争意識が働き、運動や学習への意欲が湧くこと。
- ⑧ その他  ( \_\_\_\_\_ )

【問2b】上記の回答のように考えるとき、1学級の人数はどのくらいが望ましいと思いますか。

あなたの考えに最も当てはまるものを下から1つ選び、○をつけてください。

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| ① 35人以上   | ② 30人～34人 | ③ 25人～29人 |
| ④ 20人～24人 | ⑤ 15人～19人 | ⑥ 10人～14人 |
| ⑦ 5人～9人   | ⑧ 5人以下    | ⑨ わからない   |

【問3a】小学校の1学年の学級数について考えるとき、どのような点を重視したらいいと思いますか。あなたの考えに最も当てはまるものを下から2つ選び、○をつけてください。

- ① 学校の施設・設備を、余裕をもって利用することができること。
- ② 運動会や学習発表会等の学校行事が盛大にできるようになること。
- ③ クラス替えができるで友だちがひろがり、生徒同士や先生との関係を新しくできること。
- ④ 異った学年との縦の交流が行いやすくなること。
- ⑤ クラブ活動など、様々な種類の団体活動の設置が可能となり、活動の選択の幅が広がること。
- ⑥ その他  ( \_\_\_\_\_ )

【問3b】上記の回答のように考えるとき、小学校の規模（1学年あたりの学級数）はどのくらいが望ましいと思いますか。あなたの考えに最も当てはまるものを下から1つ選び、○をつけてください。

- ① 1学年あたり1学級（1校あたり6学級）
- ② 1学年あたり2～3学級（1校あたり12学級～18学級）
- ③ 1学年あたり4～5学級（1校あたり24学級～30学級）
- ④ 1学年あたり6学級以上（1校あたり30学級以上）
- ⑤ わからない

## ② 望ましい学校配置について

【問4a】学校の統廃合や通学区の見直しが実際に行われる場合、市としてどのような点を重視したらよいと思いますか。あなたの考えに最も当たるものを下から2つ選び、○をつけてください。

- ① 学校施設の維持管理にかかるコストの問題を重視する。
- ② 学校が地域とともに歩んできた歴史を重視し、地域の衰退を招かないようとする。
- ③ 過疎化や少子高齢化が進むことを考え、学校施設の用途転用や跡地利用を考えていく。
- ④ 通学区の見直しや弾力化が、地域社会の分断や希薄化につながらないかを検討する。
- ⑤ 多人数の中で子どもたちが社会性を学ぶことのできる環境を重視する。
- ⑥ 小規模校には小規模校の良さがあり、それを活かした教育を行う。
- ⑦ その他 ☐ ( \_\_\_\_\_ )

【問4b】学校の統廃合や通学区の見直しが実際に行われる場合、市としてどのような具体的対応をとればよいと思いますか。あなたの考えに最も当たるものを下から1つ選び、○をつけてください。

- ① 隣接する学校と統合し、適正な児童生徒数・学級数の確保を図る。
- ② 学校数は維持し、通学区の見直しや弾力化により適正な児童生徒数・学級数となるようにする。
- ③ 統廃合や通学区の見直しはせず、小規模校を維持した学校運営をしていく。
- ④ その他 ☐ ( \_\_\_\_\_ )

【問5a】比較的大規模の学校に対して市としての対応を考えるとき、どのような点を重視したらよいと思いますか。あなたが望ましいと思うものを下から2つ選び、○をつけてください。

- ① 児童生徒に、手厚く余裕のある教育環境を整備する。
- ② 新しい学校の建設や増改築など、多額のコストがかかる対応はとらない。
- ③ 通学区の見直しや弾力化は、地域コミュニティの分断や希薄化につながる。
- ④ 今後は中野市でも過疎化や少子化が進むと思われるので、新たな施設の整備は必要ない。
- ⑤ 大規模校には大規模校の良さがあり、それを活かした教育を行う。
- ⑥ その他 ☐ ( \_\_\_\_\_ )

【問5b】比較的大規模の学校に対して市としてどのような対応をしたらよいと思いますか。あなたの考えに最も当たるものを下から1つ選び、○をつけてください。

- ① 中野市の場合、標準規模にたいしてそれほど過大ではないので、見直す必要はない。
- ② 標準規模を超えた場合は、通学範囲の見直しを行い対応すべきである。
- ③ 標準規模を超えた場合は、学校新設も含めて検討すべきである。
- ④ その他 ☐ ( \_\_\_\_\_ )

## ③ 地域と学校との繋がりについて

【問6】学校の統廃合や通学区の変更が行われて、通学時間や通学距離がのびた場合、小学生の通学方法として望ましいと思うものを下から1つ選び、○をつけてください。

- ① 出来る限り徒歩で通える範囲にすべきである。
- ② 自転車を併用するのがよい。
- ③ 公共交通機関を使って通わせるのがよい
- ④ スクールバスを運行させるのがよい
- ⑤ その他 ☐ ( \_\_\_\_\_ )

【問7a】学校の統廃合や通学区の見直しを行う場合、地域にとって心配なことはありますか。

以下の中に当てはまるものがあれば選び、○をつけて下さい。（いくつでも可）

- ① 通学する児童生徒との接点が少なくなり、学校と地域社会が疎遠になってしまうのではないか
- ② 地域の学校がなくなれば、過疎化がさらに進行してしまうのではないか
- ③ 通学の負担が増えたり、通学時の安全性が損なわれてしまうのではないか
- ④ その他 ☐ ( \_\_\_\_\_ )

【問7b】上記の設問で挙げられた心配な事柄について、どのような対応をしたらよいでしょうか。

対応策についてあなたの考えがあれば自由にお書き下さい。

- ① 学校と地域のつながりについて

- ② 市周辺部の過疎化の進行について

- ③ 通学の負担や安全性について

- ④ その他

\* \* \* \* \*

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

本アンケート調査に関わるご意見、ご感想などございましたら、以下の空欄に自由にお書き下さい。

## 小・中学校の適正規模および適正配置に関するアンケート調査

## (小学校用)

平成 26 年 3 月 3 日

中野市立小学校および中学校適正規模等審議会

## ■ はじめに

私たちの中野市では、少子化や過疎化の進行により市内の小中学校の児童数、生徒数が以前に比べて大きく減少しています。国が定める小中学校の標準規模は、小学校については 1 学級あたり 12 ~ 18 名、中学校が 6 ~ 9 学級とされ、小中学校ともに 1 学級あたりの人数は 40 人まで (2 学年の合計が 16 人を下回れば複式学級を編成)、とされています。この基準によれば、中野市では中野小と平野小を除く 9 校 (小学校) はすべて小規模校ということになります。【資料 1、資料 2 を参照】

現在、学校教育の現場は多くの困難な課題を抱えています。これらの課題への早急な対応が求められる中、国は「教育の質の向上」につながる重要施策の一つに「少人数学級の推進」を位置づけ、学級規模と教職員配置の適正化に向けた具体的な検討を開始しました。一方、多くの自治体では国に先行して、地域の実状に合った独自の基準による取り組みを行ってきました。たとえば長野県では、平成 21 年度から小学校の少人数学級化 (1 学級あたり 35 人まで) を段階的に推し進め、平成 25 年度には小 1 から中 3 までの全学年で「30 人規模学級」が実現されています。

子どもたちの人数が減少していく中、これまで一つの地域ごとに一校ずつ設置されてきた小学校を今後どのようにしていくべきいいのでしょうか。小学校や中学校の規模や配置の見直しをどのように行えばいいのでしょうか。このアンケート調査では、中野市が直面するこれらの問題について、小中学校の保護者の皆様の率直なご意見、お考えを伺いたいと思います。ご協力をよろしくお願いします。

## ■■ 質問項目と回答方法について

このアンケートには、①望ましい学校規模・学級規模について；②望ましい学校配置について；③地域と学校との繋がりについて の 3 項目に関する質問 (問 1a から問 7b までの計 13 間) があります。すべての質問について、選択肢の中から選んだ答に○印をつけて (数字を○で囲む) お答えください。

アンケートで得られた内容・情報については取り扱いに注意し、本調査の目的以外に使用することは一切ありません。

## &lt;回答者とお子様のプロフィール&gt;

次ページからの質問に回答していただく前に、以下の項目について必ずご記入下さい

1. 回答者の続柄 ①父 ②母 ③その他 ( )
2. 回答者の年齢 ①20 代 ②30 代 ③40 代 ④50 代 ⑤60 代以上
3. お子様の学校・学年 中野市の小中学校に通っているお子様全員 (兄弟姉妹を含め) について、学校名と学年を下表に記入して下さい。

	学校名	学年		学校名	学年
1	( ) 小・中学校	( ) 年	4	( ) 小・中学校	( ) 年
2	( ) 小・中学校	( ) 年	5	( ) 小・中学校	( ) 年
3	( ) 小・中学校	( ) 年	6	( ) 小・中学校	( ) 年

## ① 望ましい学校規模・学級規模について

【問1a】これまでのお子様の学校生活で、学級の人数が多すぎると感じたことはありますか？  
また、それはどのような時ですか。

- ① ある  どんな時？ ( \_\_\_\_\_ )
- ② 特にない

【問1b】これまでのお子様の学校生活で、学級の人数が少なすぎると感じたことはありますか。  
また、それはどのような時ですか。

- ① ある  どんな時？ ( \_\_\_\_\_ )
- ② 特にない

【問2a】1学級の人数について考えるとき、どのような点を重視したらいいと思いますか。  
あなたの考えに最も当てはまるものを下から2つ選び、○をつけてください。

- ① 児童・生徒の一人ひとりに目が届き、手厚い教育が受けられること。
- ② 学校行事や団体活動において、みんなに活躍の場があること。
- ③ クラス内の絆が強まること。
- ④ 学校の施設・設備を、余裕をもって利用することができること。
- ⑤ 多様な考え方触れ、社会性や協調性を身につけることができること。
- ⑥ クラス内にいろいろな人間関係があること。
- ⑦ 競争意識が働き、運動や学習への意欲が湧くこと。
- ⑧ その他  ( \_\_\_\_\_ )

【問2b】上記の回答のように考えるとき、学級の人数はどのくらいが望ましいと思いますか。  
あなたの考えに最も当てはまるものを下から1つ選び、○をつけてください。

- ① 35人以上
- ② 30人～34人
- ③ 25人～29人
- ④ 20人～24人
- ⑤ 15人～19人
- ⑥ 10人～14人
- ⑦ 5人～9人
- ⑧ 5人以下
- ⑨ わからない

【問3a】1学年の学級数について考えるとき、どのような点を重視したらいいと思いますか。  
あなたの考えに最も当てはまるものを下から2つ選び、○をつけてください。

- ① 学校の施設・設備を、余裕をもって利用することができること。
- ② 運動会や学習発表会等の学校行事が盛大にできるようになること。
- ③ クラス替えができるで友だちがひろがり、生徒同士や先生との関係を新しくできること。
- ④ 異った学年との縦の交流が行いやすくなること。
- ⑤ クラブ活動など、様々な種類の団体活動の設置が可能となり、活動の選択の幅が広がること。
- ⑥ その他  ( \_\_\_\_\_ )

【問3b】上記の回答のように考えるとき、学校の規模（1学年あたりの学級数）はどのくらいが望ましいと思いますか。あなたの考えに最も当てはまるものを下から1つ選び、○をつけてください。

- ① 1学年あたり1学級（1校あたり6学級）
- ② 1学年あたり2～3学級（1校あたり12学級～18学級）
- ③ 1学年あたり4～5学級（1校あたり24学級～30学級）
- ④ 1学年あたり6学級以上（1校あたり30学級以上）
- ⑤ わからない

## ② 望ましい学校配置について

【問4a】学校の統廃合や通学区の見直しが実際に行われる場合、市としてどのような点を重視したらよいと思いますか。あなたの考えに最も当てはまるものを下から2つ選び、○をつけてください。

- ① 学校施設の維持管理にかかるコストの問題を重視する。
- ② 学校が地域とともに歩んできた歴史を重視し、地域の衰退を招かないようとする。
- ③ 過疎化や少子高齢化が進むことを考え、学校施設の用途転用や跡地利用を考えていく。
- ④ 通学区の見直しや弾力化が、地域社会の分断や希薄化につながらないかを検討する。
- ⑤ 多人数の中で子どもたちが社会性を学ぶことのできる環境を重視する。
- ⑥ 小規模校には小規模校の良さがあり、それを活かした教育を行う。
- ⑦ その他  ( \_\_\_\_\_ )

【問4b】学校の統廃合や通学区の見直しが実際に行われる場合、市としてどのような具体的対応をとればよいと思いますか。あなたの考えに最も当てはまるものを下から1つ選び、○をつけてください。

- ① 隣接する学校と統合し、適正な児童生徒数・学級数の確保を図る。
- ② 学校数は維持し、通学区の見直しや弾力化により適正な児童生徒数・学級数となるようにする。
- ③ 統廃合や通学区の見直しはせず、小規模校を維持した学校運営をしていく。
- ④ その他  ( \_\_\_\_\_ )

【問5a】比較的大規模の学校に対して市としての対応を考えるとき、どのような点を重視したらよいと思いますか。あなたが望ましいと思うものを下から2つ選び、○をつけてください。

- ① 児童生徒に、手厚く余裕のある教育環境を整備する。
- ② 新しい学校の建設や増改築など、多額のコストがかかる対応はとらない。
- ③ 通学区の見直しや弾力化は、地域コミュニティの分断や希薄化につながる。
- ④ 今後は中野市でも過疎化や少子化が進むと思われる所以、新たな施設の整備は必要ない。
- ⑤ 大規模校には大規模校の良さがあり、それを活かした教育を行う。
- ⑥ その他  ( \_\_\_\_\_ )

【問5b】比較的大規模の学校に対して市としてどのような対応をしたらよいと思いますか。あなたの考えに最も当てはまるものを下から1つ選び、○をつけてください。

- ① 中野市の場合、標準規模にたいしてそれほど過大ではないので、見直す必要はない。
- ② 標準規模を超えた場合は、通学範囲の見直しを行い対応すべきである。
- ③ 標準規模を超えた場合は、学校新設も含めて検討すべきである。
- ④ その他  ( \_\_\_\_\_ )

## ③ 地域と学校との繋がりについて

【問6】学校の統廃合や通学区の変更が行われて、通学時間や通学距離がのびた場合、小学生の通学方法として望ましいと思うものを下から1つ選び、○をつけてください。

- ① 出来る限り徒歩で通える範囲にすべきである。
- ② 自転車を併用するのがよい。
- ③ 公共交通機関を使って通わせるのがよい
- ④ スクールバスを運行させるのがよい
- ⑤ その他  ( \_\_\_\_\_ )

【問7a】学校の統廃合や通学区の見直しを行う場合、地域にとって心配なことはありますか。

以下の中に当てはまるものがあれば選び、○をつけて下さい。（いくつでも可）

- ① 通学する児童生徒との接点が少なくなり、学校と地域社会が疎遠になってしまうのではないか
- ② 地域の学校がなくなれば、過疎化がさらに進行してしまうのではないか
- ③ 通学の負担が増えたり、通学時の安全性が損なわれてしまうのではないか
- ④ その他  ( \_\_\_\_\_ )

【問7b】上記の設問で挙げられた心配な事柄について、どのような対応をしたらよいでしょうか。

対応策についてあなたの考えがあれば自由にお書き下さい。

- ① 学校と地域のつながりについて

- ② 市周辺部の過疎化の進行について

- ③ 通学の負担や安全性について

- ④ その他

\* \* \* \* \*

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

本アンケート調査に関わるご意見、ご感想などございましたら、以下の空欄に自由にお書き下さい。

# 小・中学校の適正規模および適正配置に関するアンケート調査

## (中学校用)

平成 26 年 3 月 3 日

中野市立小学校および中学校適正規模等審議会

### ■ はじめに

私たちの中野市では、少子化や過疎化の進行により市内の小中学校の児童数、生徒数が以前に比べて大きく減少しています。国が定める小中学校の標準規模は、小学校については 1 学級あたり 12 ~ 18 学級、中学校が 6 ~ 9 学級とされ、小中学校ともに 1 学級あたりの人数は 40 人まで (2 学年の合計が 16 人を下回れば複式学級を編成)、とされています。この基準によれば、中野市では中野小と平野小を除く 9 校 (小学校) はすべて小規模校ということになります。【資料 1、資料 2 を参照】

現在、学校教育の現場は多くの困難な課題を抱えています。これらの課題への早急な対応が求められる中、国は「教育の質の向上」につながる重要施策の一つに「少人数学級の推進」を位置づけ、学級規模と教職員配置の適正化に向けた具体的な検討を開始しました。一方、多くの自治体では国に先行して、地域の実状に合った独自の基準による取り組みを行ってきました。たとえば長野県では、平成 21 年度から小学校の少人数学級化 (1 学級あたり 35 人まで) を段階的に推し進め、平成 25 年度には小 1 から中 3 までの全学年で「30 人規模学級」が実現されています。

子どもたちの人数が減少していく中、これまで一つの地域ごとに一校ずつ設置されてきた小学校を今後どのようにしていくべきなのでしょうか。小学校や中学校の規模や配置の見直しをどのように行えばいいのでしょうか。このアンケート調査では、中野市が直面するこれらの問題について、小中学校の保護者の皆様の率直なご意見、お考えを伺いたいと思います。ご協力をよろしくお願いします。

### ■ ■ 質問項目と回答方法について

このアンケートには、①望ましい学校規模・学級規模について；②望ましい学校配置について；③地域と学校との繋がりについて の 3 項目に関する質問 (問 1a から問 7b までの計 13 問) があります。すべての質問について、選択肢の中から選んだ答に○印をつけて (数字を○で囲む) お答えください。

アンケートで得られた内容・情報については取り扱いに注意し、本調査の目的以外に使用することはありません。

### <回答者とお子様のプロフィール>

次ページからの質問に回答していただく前に、以下の項目について必ずご記入下さい

1. 回答者の続柄 ①父 ②母 ③その他 ( )
2. 回答者の年齢 ①20 代 ②30 代 ③40 代 ④50 代 ⑤60 代以上
3. お子様の学校・学年 中野市の小中学校に通っているお子様全員 (兄弟姉妹を含め)について、学校名と学年を下表に記入して下さい。

	学校名	学年		学校名	学年
1	( ) 小・中学校	( ) 年	4	( ) 小・中学校	( ) 年
2	( ) 小・中学校	( ) 年	5	( ) 小・中学校	( ) 年
3	( ) 小・中学校	( ) 年	6	( ) 小・中学校	( ) 年

## ① 望ましい学校規模・学級規模について

【問1a】これまでのお子様の学校生活で、学級の人数が多すぎると感じたことはありますか？  
また、それはどのような時ですか。

- ① ある  どんな時？ ( \_\_\_\_\_ )
- ② 特にない

【問1b】これまでのお子様の学校生活で、学級の人数が少なすぎると感じたことはありますか？  
また、それはどのような時ですか。

- ① ある  どんな時？ ( \_\_\_\_\_ )
- ② 特にない

【問2a】1学級の人数について考えるとき、どのような点を重視したらいいと思しますか。  
あなたの考えに最も当てはまるものを下から2つ選び、○をつけてください。

- ① 児童・生徒の一人ひとりに目が届き、手厚い教育が受けられること。
- ② 学校行事や団体活動において、みんなに活躍の場があること。
- ③ クラス内の絆が強まること。
- ④ 学校の施設・設備を、余裕をもって利用することができること。
- ⑤ 多様な考え方方に触れ、社会性や協調性を身につけることができること。
- ⑥ クラス内にいろいろな人間関係があること。
- ⑦ 競争意識が働き、運動や学習への意欲が湧くこと。
- ⑧ その他  ( \_\_\_\_\_ )

【問2b】上記の回答のように考えるとき、学級の人数はどのくらいが望ましいと思いますか。  
あなたの考えに最も当てはまるものを下から1つ選び、○をつけてください。

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| ① 35人以上   | ② 30人～34人 | ③ 25人～29人 |
| ④ 20人～24人 | ⑤ 15人～19人 | ⑥ 10人～14人 |
| ⑦ 5人～9人   | ⑧ 5人以下    | ⑨ わからない   |

【問3a】1学年の学級数について考えるとき、どのような点を重視したらいいと思しますか。  
あなたの考えに最も当てはまるものを下から2つ選び、○をつけてください。

- ① 学校の施設・設備を、余裕をもって利用することができること。
- ② 運動会や学習発表会等の学校行事が盛大にできるようになること。
- ③ クラス替えができるで友だちがひろがり、生徒同士や先生との関係を新しくできること。
- ④ 異った学年との縦の交流が行いやすくなること。
- ⑤ クラブ活動など、様々な種類の団体活動の設置が可能となり、活動の選択の幅が広がること。
- ⑥ その他  ( \_\_\_\_\_ )

【問3b】上記の回答のように考えるとき、学校の規模（1学年あたりの学級数）はどのくらいが望ましいと思いますか。あなたの考えに最も当てはまるものを下から1つ選び、○をつけてください。

- ① 1学年あたり1学級（1校あたり3学級）
- ② 1学年あたり2～3学級（1校あたり6学級～9学級）
- ③ 1学年あたり4～5学級（1校あたり12学級～15学級）
- ④ 1学年あたり6学級以上（1校あたり18学級以上）
- ⑤ わからない

## ② 望ましい学校配置について

【問4a】学校の統廃合や通学区の見直しが実際に行われる場合、市としてどのような点を重視したらよいと思いますか。あなたの考えに最も当たはまるものを下から2つ選び、○をつけてください。

- ① 学校施設の維持管理にかかるコストの問題を重視する。
- ② 学校が地域とともに歩んできた歴史を重視し、地域の衰退を招かないようとする。
- ③ 過疎化や少子高齢化が進むことを考え、学校施設の用途転用や跡地利用を考えていく。
- ④ 通学区の見直しや弾力化が、地域社会の分断や希薄化につながらないかを検討する。
- ⑤ 多人数の中で子どもたちが社会性を学ぶことのできる環境を重視する。
- ⑥ 小規模校には小規模校の良さがあり、それを活かした教育を行う。
- ⑦ その他 □ ( \_\_\_\_\_ )

【問4b】学校の統廃合や通学区の見直しが実際に行われる場合、市としてどのような具体的な対応をとればよいと思いますか。あなたの考えに最も当たはまるものを下から1つ選び、○をつけてください。

- ① 隣接する学校と統合し、適正な児童生徒数・学級数の確保を図る。
- ② 学校数は維持し、通学区の見直しや弾力化により適正な児童生徒数・学級数となるようにする。
- ③ 統廃合や通学区の見直しはせず、小規模校を維持した学校運営をしていく。
- ④ その他 □ ( \_\_\_\_\_ )

【問5a】比較的大規模の学校に対して市としての対応を考えるとき、どのような点を重視したらよいと思いますか。あなたが望ましいと思うものを下から2つ選び、○をつけてください。

- ① 児童生徒に、手厚く余裕のある教育環境を整備する。
- ② 新しい学校の建設や増改築など、多額のコストがかかる対応はとらない。
- ③ 通学区の見直しや弾力化は、地域コミュニティの分断や希薄化につながる。
- ④ 今後は中野市でも過疎化や少子化が進むと思われる所以、新たな施設の整備は必要ない。
- ⑤ 大規模校には大規模校の良さがあり、それを活かした教育を行う。
- ⑥ その他 □ ( \_\_\_\_\_ )

【問5b】比較的大規模の学校に対して市としてどのような対応をしたらよいと思いますか。あなたの考えに最も当たはまるものを下から1つ選び、○をつけてください。

- ① 中野市の場合は、標準規模にたいしてそれほど過大ではないので、見直す必要はない。
- ② 標準規模を超えた場合は、通学範囲の見直しを行い対応すべきである。
- ③ 標準規模を超えた場合は、学校新設も含めて検討すべきである。
- ④ その他 □ ( \_\_\_\_\_ )

## ③ 地域と学校との繋がりについて

【問6】学校の統廃合や通学区の変更が行われて、通学時間や通学距離がのびた場合、中学生の通学方法として望ましいと思うものを下から1つ選び、○をつけてください。

- ① 出来る限り徒歩で通える範囲にすべきである。
- ② 自転車を併用するのがよい。
- ③ 公共交通機関を使って通わせるのがよい
- ④ スクールバスを運行させるのがよい
- ⑤ その他 □ ( \_\_\_\_\_ )

【問7a】学校の統廃合や通学区の見直しを行う場合、地域にとって心配なことはありますか。

以下の中に当てはまるものがあれば選び、○をつけて下さい。（いくつでも可）

- ① 通学する児童生徒との接点が少なくなり、学校と地域社会が疎遠になってしまうのではないか
- ② 地域の学校がなくなれば、過疎化がさらに進行してしまうのではないか
- ③ 通学の負担が増えたり、通学時の安全性が損なわれてしまうのではないか
- ④ その他  ( \_\_\_\_\_ )

【問7b】上記の設問で挙げられた心配な事柄について、どのような対応をしたらよいでしょうか。

対応策についてあなたの考えがあれば自由にお書き下さい。

- ① 学校と地域のつながりについて

- ② 市周辺部の過疎化の進行について

- ③ 通学の負担や安全性について

- ④ その他

\*\*\*\*\*

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

本アンケート調査に関わるご意見、ご感想などございましたら、以下の空欄に自由にお書き下さい。